

北海道PCB廃棄物処理事業 監視円卓会議だより

平成22年9月
第20号

北海道及び室蘭市では、日本環境安全事業(株)(JESCO)が室蘭市仲町で操業を行っている北海道PCB廃棄物処理事業が安全、確実かつ適正に行われるよう、処理施設の整備や操業、情報公開等に関する事項を監視する『北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議』を設置しています。

今回は、8月23日に開催された第20回監視円卓会議の内容を中心に、施設の稼働状況や事業の経過などについて、お知らせします。

● 北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議（第20回）について

平成22年8月23日(月)午後2時より、PCB処理情報センター(室蘭市御崎町1-9)において、第20回監視円卓会議を開催しました。

会議には、学識経験者3名、団体委員5名、公募委員3名の計11名の委員のほか、オブザーバーとして、環境省、登別市、JESCOなど関係者が出席し、トラブル事象発生時の対応や事業進捗状況、増設事業計画などの報告を行い、それらに関する意見交換が行われました。

【会議の概要】

〈議 事〉

1 第19回監視円卓会議議事録について

平成22年5月24日に開催した第19回監視円卓会議の議事録が承認されました。

2 北海道事業の進捗状況等について

JESCOから、施設稼働状況、トラブル事象、ISO14001の認証取得に向けた作業状況などの報告がありました。

3 環境モニタリング測定結果及び立入検査実施状況について

事務局から、環境モニタリング測定結果の報告があり、あわせて北海道及び室蘭市による立入検査の実施状況の報告がありました。

4 増設事業について

JESCOから、今後整備が予定されている施設の増設事業の発注概要や今後のスケジュール等の説明がありました。



(環境省産業廃棄物課長挨拶)



(会議風景)

● 主な報告事項等の内容

■ 処理施設の稼働状況について (平成21年度及び平成22年度実績(平成22年7月末現在))

		トランス類(台)		コンデンサ類(台)		PCB油類(本)		合計	
		道内	道外	道内	道外	道内	道外	道内	道外
21年度	受入	146	218	1,183	3,952	0	1	1,329	4,171
	処理	381(476)		5,068(5,578)		2(398)		5,451(6,452)	
22年度	受入	32	181	435	1,955	0	0	467	2,136
	処理	205(546)		2,364(6,384)		0(51)		2,569(6,981)	

注)・PCB油類は、ドラム缶の本数

・処理状況は、抜油ベース(カッコ内は、各年度の計画数量)

※登録数に対するこれまでの処理台数は、次のとおりです。

トランス類		コンデンサ類	
登録数	処理台数(%)	登録数	処理台数(%)
4,175	762(18.3%)	52,514	9,772(18.6%)

注)・登録数は、平成22年3月31日現在

・処理台数は、平成22年7月末までの台数で、試運転物を含む抜油ベース

■ トラブル事象等について

前回の会議以降(5月24日～8月23日)、3件のトラブル事象が発生しました。いずれも、環境への特段の影響はありませんが、環境保全上の留意が必要な事象(区分Ⅳ)でした。

また、5月1日から7月31日までの不具合事象(部品交換を伴う事象及び復旧作業に伴い数日程度設備が停止した事象)は28件、不具合事象未済(一過性の事象及び設備の停止が1日程度若しくは無かった事象)は32件でした。

1. 真空超音波洗浄エリアにおける判定洗浄槽Aからの液だれ(発生:7月7日 10:17頃)

発生場所	処理棟1階 真空超音波洗浄エリア(管理区域レベル3)
概要	真空超音波洗浄エリア内A系統の判定洗浄槽と減圧乾燥槽の間の床面に液だまりを発見。漏洩量は約750cc。(回収液のPCB濃度は、量が少ないため分析不能)
原因	判定洗浄槽に液がある状態で洗浄かごを引き上げる過程で、かご内の洗浄物中から洗浄槽外に液が流れ出たものと推定。
対策	床面への飛散防止のための遮蔽板(ステンレス製板とゴム板を組み合わせたもの)を判定洗浄槽の両側に設置。今回液だれが生じなかったB系統も同様に措置。

2. コンデンサ解体エリア作業スペースにおける洗浄液のにじみ(発生:8月8日 21:00頃)

発生場所	処理棟1階 コンデンサ解体エリア作業スペース(管理区域レベル2)
概要	コンデンサ解体エリア素子取出解体装置前の作業スペースの防火シャッター柱の根もとににじみを発見。範囲は最大で床面2,000L×500W(mm)。作業環境のPCB濃度は $2.3\mu\text{g}/\text{m}^3$ (作業環境基準 $10\mu\text{g}/\text{m}^3$)。
原因	パネル壁の一部に、はめ込まれているアクリル板との固定部に施工されているコーキングに、解体作業時の荷重による変形や振動により亀裂が生じ、そこから素子取出解体装置からパネル壁へ飛散した洗浄液がパネル内に滲入し、パネル下部から作業スペース側ににじみ出たものと推定。
対策	①素子取出解体装置がある遮蔽フード内の措置として、飛散した液が確実にオイルパンに導かれるよう、パネル壁にビニルシートを設置。 ②作業スペース側の措置として、パネルと床の隙間を再度コーキングし、さらにアルミテープでコーキング部分をシール。 ③解体作業時の荷重によるアクリル板とパネル壁間のコーキングの亀裂発生を防止するため、アクリル板を荷重変動に耐えられる厚さのものに次回定期点検時(9月下旬から10月下旬)に交換予定。

※8月23日に「小型トランス予備洗浄における洗浄液の漏洩」が発生しておりますが、これについては、会議当日、調査中であったため、次回の会議で報告します。

■ 環境モニタリング結果について

北海道、室蘭市及びJESCOでは、北海道PCB廃棄物処理事業において、適正かつ安全な処理が実施されていること及び周辺環境に影響を与えていないこと確認するために、処理施設からの排出状況や周辺環境のモニタリングを実施しています。

平成21年度の測定結果は、トラブルにより測定未実施であった浄化槽処理水を除き、すべての測定項目において環境基準値等以下でした。

また、平成22年度の測定結果においても、これまでに測定を実施したすべての測定項目が環境基準値等以下でした。
(4ページへ続く)

● 委員からの主な質問と意見

◎ 進捗状況等について

(質問) 副委員長

処理状況について、現在の状況が続けば計画どおり最終年度(H27.3)までの処理は可能か。

(回答) JESCO

今後稼働率が上がり処理台数も増えるので、期限内の処理は可能。

(質問) 委員

トラブルについて、頻度が多いと思う。そろそろ重大災害が起こるのではないかと心配している。各事象について、きちんと分析しているのか。

(回答) JESCO

他事業所の実績等を踏まえて対策を講じており、事象発生都度、マニュアルを作成し運転会社と調整して具体的に対応している。

(質問) 委員

今年度内に認証取得を予定しているISO14001について、環境マネジメントシステムの構築の進捗状況はどうか。また、その内容を見ることは可能か。

(回答) JESCO

審査前なのでまだ内容を公開できないが、「ISO14001ニュース」などを通じて進捗状況等をお知らせしていきたい。

◎ 増設事業について

(質問) 副委員長

12月の入札で処理方式等が決定されるが、決定までのプロセスについて、どの程度の情報が公開されるのか。

(回答) JESCO

入札までについては、公開できないということに理解願いたい。

(質問) 副委員長

試運転期間をできるだけ長めにとり、その内容を本会議にも報告いただき、安全、確実に処理できることを確認できるようにお願いしたい。

(回答) JESCO

試運転については、しっかり実施し、評価を行っていく。具体的な工程については、改めて詰めていきたい。

(意見) 委員

一日も早くPCBを処理するという願いを踏まえて、よい処理方式が入札されるように期待している。素人が考えてもおかしいということが無いような技術選定をお願いしたい。

(意見) 委員長

市民にとっては増設工事の方式と安全性について、例えば本会議の議事内容などがどのように反映されているかが関心事であると思う。応札者にはこのようなことも十分踏まえるよう、関係者に案内願いたい。

また、適正な価格の範囲で最善の処理技術を駆使したものを選定することにも配慮願いたい。

(意見) 委員

試運転の際、不具合事象の定量的な分析をしっかりとっていただきたい。処理方式決定にあたっては、環境省、JESCOが考えているプロセスが最善だとは思わず、その妥当性をしっかりと確認していただきたい。

● **主な報告事項等の内容** (3ページからのつづき)

■ **増設事業について**

7月29日に入札公告されました増設事業の発注の概要及び今後のスケジュールがJESCOから説明がありました。

【工事概要など】

- (1) 工 事 場 所 室蘭市仲町 14 番地 7 (当初処理施設に近接する土地約 1.2ha)
- (2) 対 象 施 設 PCB 汚染物等処理能力: 約 6t/日 (PCB 汚染物である安定器重量)
- (3) 処理対象物 PCB 汚染物等 (感圧複写紙、汚泥等の PCB 汚染物及び安定器を含む小型電気機器)
- (4) 発 注 方 式 総合評価落札方式 (価格以外の要素*と価格を総合的に評価して落札者を決定する)
※価格以外の要素二次の項目に係る技術評価を行い点数化
 - ① 処理の確実性 (例: 気候条件に即した設計及び機器の選定等)
 - ② 環境安全 (例: 先行事業の知見を活かした環境・安全対策等)
 - ③ 作業安全 (例: 作業従事者の安全衛生管理の充実)
 - ④ 実施体制等 (例: 緊急時における熟練技術者による迅速な対応等)
- (5) そ の 他
 - ・「北海道ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全確保及び環境保全に関する協定書」を満したものであること
 - ・「室蘭市における PCB 廃棄物事業に係る受入条件」、「北海道 PCB 廃棄物処理事業拡大要請に係る受入条件」、国と室蘭市との間で確認された「北海道 PCB 廃棄物処理事業拡大要請に係る受入条件について」の趣旨を十分踏まえたものであること

【主なスケジュール】

- 入 札 公 告 平成 22 年 7 月 29 日
- 入 札 ・ 開 札 平成 22 年 12 月 2 日
- 工 期 平成 25 年 5 月 31 日まで

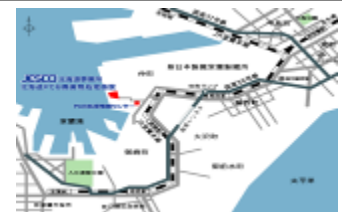
◆ **委員の交代について**

北海道 PCB 廃棄物処理事業監視円卓会議委員について、室蘭市連合町会協議会 太田稔会長から委員辞任の申出及び同協議会から亀田義弘常任理事の推薦がありましたので、7月27日付けで太田委員に代わり亀田委員が就任することになりました。

◆ **PCB廃棄物処理事業に関するお問合せ**

日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

〒050-0087 室蘭市仲町 14 番地 7
TEL : 0143-22-3111 FAX : 0143-22-3001
<http://www.jesconet.co.jp/>



◆ **PCB廃棄物処理事業監視円卓会議に関するお問合せ**

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課

〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目
TEL : 011-204-5199 (直通)、011-231-4111 (内24-323) FAX : 011-232-4970
E-mail : kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/index.htm>

室蘭市生活環境部環境課

〒051-0001 室蘭市御崎町 1 丁目 75 番 7 号
TEL : 0143-22-1481 FAX : 0143-22-7148 E-mail : kankyou@city.muroran.lg.jp
<http://www.city.muroran.lg.jp/>



※「円卓会議だより」や円卓会議の会議資料は、北海道及び室蘭市のホームページでご覧いただけます。
また、この「円卓会議だより」は、室蘭市の各サービスセンターでも配布しています。